

まちのニュース カメラアイ ～地域の問題をお届けします～

2/9
(火)



PTA 連合会研修会・教育力向上講演会

南アフリカヨハネスブルグ日本人学校で校長を務めた山本昇一先生による講演会が、公民館でおこなわれました。

世界で最も治安が悪いと言われる南アフリカ共和国で3年間生活し、現地の日本人児童に日本の教育をする中で感じたことは、「日本にいても海外にいても最も大切なことは、しっかりとした日本語を教えること」だと述べていました。



2/10
(水)

背伸ばし体操

姿勢教育指導士として全国で活躍中の清水真氏を招き、背伸ばしセミナーを公民館で開催しました。

正しい姿勢をすることで、肩こり、老眼、四十肩など様々な体の不調も解決し、さらに講師自身も30代に入っても7cm背が伸びたという軽運動を楽しく教えていただきました。



2/20
(土)

冬のモニターツアー

着地型観光推進協議会が企画したモニターツアー第2弾に、札幌から23名の方が和寒町を訪れました。

晴天に恵まれたこの日は、越冬キャベツの収穫体験が大盛況。自分で掘り出したキャベツをそのまま食べると、あちこちから「甘～い！」と喜びの声が聞こえてきました。その後は越冬キャベツ料理と地獄鍋の昼食、玉入れ体験や施設見学と、冬の和寒町の魅力を満喫した1日となりました。

越冬キャベツ収穫体験

1/27
(水)



和寒小学校3年生29名が、自分たちで苗から育てた越冬キャベツを掘り出しました。

この取り組みは、北ひびき農協青年部和寒支部(乗田政宜支部長)の協力で、3年生の総合学習として毎年おこなわれており、子どもたちの食育に役立っています。

農業活性化センターの畑から苦勞して掘り起こした越冬キャベツは、昼食でジンギスカンと一緒にお腹いっぱい味わいました。

2/1
(月)

セミナー『やる気アップ・創業塾編』
制限なし!あなたもコミュニティービジネス



やる気アップ・創業塾

笑から商売のヒントやアイデアを創出し、自分の強みや弱みを把握して経営方針・接客などを学ぼうと、商工会では(株)よしもとクリエイティブなどから講師を招いて4回の塾が開催されました。

初回のこの日は町内の経営者や従業員25名が参加し、事業に役立てようと真剣に聞き入っていました。



2/3
(水)

みんなで鬼退治

節分の行事「豆まき」が保育所でおこなわれました。

当日は、子育て支援センターに遊びに来ている親子も見学するなか、園児たちはそれぞれ自分で作った鬼のお面をかぶり、突然現れた鬼に「鬼は外～!」と大きな声で新聞玉を投げつけ、鬼を追い払いました。

「泣き虫鬼」「意地悪鬼」など心の中にある鬼を退治できたかな?

今年もきっと福の神が来てくれることでしょう。